

技術者一覧（河川）

頁	発注事務所名	部門	分野	工事・業務名	受注業者名	技術者氏名
75	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年度 勢田川河川整備工事	朝日丸建設 株式会社	玉本 直輝
76	三重河川国道事務所	河川	機械	令和3年度 三重管内機械設備整備工事	宇野重工 株式会社	島岡 一成
77	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年度 宮川堤防維持管理修繕工事	海老屋・西山経常建設共同企業体	岡村 高虎
	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年度 宮川堤防維持管理修繕工事	海老屋・西山経常建設共同企業体	マルケザニ・ケンジ
78	三重河川国道事務所	河川	調査	令和3年 三重四川水辺現地調査業務	株式会社 建設環境研究所	太田 知志
79	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年 鈴鹿川下流部掘削工事	信藤建設 株式会社	小池 翔太
80	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年 櫛田川河道整備工事	株式会社 谷口組	世古 雄亮
81	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年 櫛田川堤防維持管理修繕工事	中村土建 株式会社	中西 泰司
82	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年度 大湊川堤防耐震補強工事	株式会社 山野建設	大河内 貴徳
83	三重河川国道事務所	河川	土木	令和3年度 大湊川堤防耐震補強工事	株式会社 山野建設	森下 大地

【土木】令和3年度 勢田川河川整備工事

発注者:三重河川国道事務所 受注者:朝日丸建設株式会社



玉本 直輝
2010年入社

これまで、護岸、浚渫、突堤、養浜、道路など、様々な現場に携わりました。

令和3年度 勢田川河川整備工事に従事し、また新たに、ICT浚渫といった初めての経験をしました。

大変な事もありますが、技術者として成長できるような日々頑張っています。

【工事の目的及び内容】

本工事は、伊勢市の中心を縦断して流れる勢田川の浚渫工事である。「勢田川流域等浸水対策緊急プロジェクト」の一環として河川断面の確保・流下能力の向上を目的とした河道掘削工事であり、今回、15,800m³の浚渫工をMCバックホウを搭載した浚渫船を用い、ICT活用工事として実施した。



・現場での私の役割

令和3年度 勢田川河川整備工事において、現場代理人として工事に携わりました。河川の浚渫工事であった当工事では、ICTを用いた施工を実施しており、施工管理において、自身ICT浚渫工は初めてであり、分からない事も多い中、監理技術者である上司の指導や指示を受けながら施工管理を行いました。

・建設業を選んだ理由

自身の父親が建設業に従事しており、小さい頃から父親の建設現場を見に行く事が楽しみでした。構造物が出来上がっていく様子や工事が進んで行く様子、大きな建設機械が動いているのを見ているのは、とても楽しかったことを覚えています。そういったこともあり、将来は建設業で働こうと思っていました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業に携わり、施工を進めていく大変さを知りました。ですが、土木工事の楽しさや面白さは、仕事を覚えるにつれ増してきます。上司の指導も受けながらいろんなことを学び、経験できている事は、自身の技術者としての経験値になっていると思います。

未来をつくる若手技術者の皆様、建設業は楽な仕事ではないと思います。ですが、施工に関わる職員たちと協力し合い、意見や工夫を出し合い、コミュニケーションを取りながら施工を進めていくのは、やりがいや面白さをとても実感できます。少しでも興味があればぜひ、一緒に建設業を盛り上げていきましょう。

【機械】令和3年度 三重管内機械設備整備工事



発注者：三重河川国道事務所 受注者：宇野重工株式会社



島岡 一成
2019年入社



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は、機械設備の機能維持を目的として、勢田川排水機場1号ポンプ用主原動機の整備を行うものです。

入社後は水門の据付工事に携わり、2021年8月より本工事の現場代理人を務めています。

 **宇野重工株式会社**



機器取り外し作業状況



交換部品材料検収

・現場での私の役割

現場代理人として、発注者・作業員との打合せ、工事書類の作成、安全管理など、工事全体の取り纏めをしています。特に安全に作業できるように、安全管理には細心の注意を払って行っています。

・建設業を選んだ理由

学生時代に学んだ機械の知識を活かせる職業であり、自分の造ったものが社会基盤の形として残ることに魅力を感じ建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

毎回違う条件下で、どのように工事を組み立てるかという課題に挑戦することは、やりがいのある仕事だと思います。苦勞することも多いですが、現場が無事竣工したときの達成感は何事にも代えられないです。是非この業界に足を踏み入れてみてください。

【土木】令和3年度 宮川堤防維持管理修繕工事



発注者：三重河川国道事務所 受注者：海老屋・西山JV



岡村 高虎 2019年入社
維持修繕工事現場 担当



<工事の目的及び概要>

本工事では、宮川、五十鈴川、勢田川の直轄区間において堤防除草工、維持修繕工事を行っています。また、出水時には巡視を行い施設への異常の有無を確認しています。



マルケザニ・ケンジ 2019年入社
維持修繕工事現場 担当



維持修繕工事の作業状況

・現場での私の役割

岡村：現場では昨年度車両系建設機械の資格を取得したので、作業員兼重機オペレーター(見習い)を行っています。

マルケザニ：現場では主に、作業員兼、ダンプトラックの運転を行っています。

・建設業を選んだ理由

岡村：ダンプトラックが好きで、屋外で働く仕事に就きたかったからです。

マルケザニ：趣味でサッカーをしており、体力に自信があったので建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業は、従来の3K(きつい、汚い、危険)のイメージがありますが、実際入社して思った事は思っていたより安全面がしっかりしていて安心して仕事ができる環境でした。

又、作業時間も決まっているので定時には帰宅できてプライベートの時間も取れて、当初の印象とは違いました。維持修繕工事は、作業をしていると一般の方から「ご苦労さま」、「ありがとう」と声を掛けられる事もあり、少しは社会の為になっている仕事だと思う時があります。今後は技術を身につけて頑張っていきたいと思います。

令和3年度 三重四水辺現地調査業務



発注者: 三重河川国道事務所 受注者: 株式会社建設環境研究所



太田 知志
2020年入社

大学時代は土木工学を中心に専攻していました。入社後は河川環境調査、利用実態調査、地域連携イベントの運営補助など多岐にわたる業務に従事しています。



<鈴鹿川>



<調査範囲設営>



<参加者案内>

・現場での私の役割

水生生物調査という、地域の小中学生や高校生と協働で行う環境調査イベントの現地調査責任者（安全管理者）を務めました。調査前には、参加者の方の怪我や事故予防のため、周辺の危険箇所等を事前把握し、安全に作業できる調査範囲を選定しました。イベント当日は、参加者の方への声掛けや誘導を行ったほか、採捕道具や河川の水質を調べる検査キット（パックテスト）等の使用方法の説明も行いました。また、夏季のコロナ禍での開催もあり、熱中症と感染予防対策の両立にも注意しながら、作業を行い、無事にイベントを終えることができました。

・建設業を選んだ理由

学生時代は工学部で土木・建設関係を専攻しており、環境系の仕事について知りませんでした。研究室に配属後、自分の進路について悩んでいる時に、大学の先輩や指導教官に環境系コンサルタントの仕事を紹介され、職務内容に興味を持ち、この業界を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

環境系コンサルタントの仕事は河川環境や道路環境の調査のみならず、河川公園施設等の利用実態調査、地域連携イベントの運営補助等、非常に多岐に渡ります。そのため、色々な仕事を同時進行で進める大変さがありますが、その分、総合的に成長できる場だと日々実感しています。

【土木】令和3年 鈴鹿川下流部掘削工事

発注者：三重河川国道事務所 受注者：信藤建設株式会社



小池 翔太
2019年入社



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は河川水位の上昇時に堤防決壊が起きるリスクを減らすための護岸を設置する工事で、施工延長365m、の工事です。

入社後1年ほど北勢国道事務所発注の橋梁下部工事に従事した後、2020年3月から鈴鹿川河道掘削工事2020年8月から鈴鹿川下流部河道整備工事、2021年5月から鈴鹿川下流部掘削工事に携わっています。



張コンクリートの打設作業状況

・現場での私の役割

本工事では、現場代理人として現場に常駐し、主に安全管理・写真管理・測量を担当しています。安全管理では、朝礼・日々の危険予知活動・1日2回の安全巡視を行っています。写真管理については、施工状況などの撮影を行いPCソフトにて編集を行っています。

・建設業を選んだ理由

この、建設業は目に見えて人の為になっているんだという事を、学生の時に建設現場を見て思い建設業に就きました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、日々景色が変わる仕事が多い為、何も無かった場所に構造物が出来てくるやりがいや工事竣工時には達成感が非常に大きい仕事だと思います。

【土木】令和3年 櫛田川河道整備工事



発注者: 三重河川国道事務所 受注者: 株式会社谷口組



世古 雄亮
2014年入社

入社後、道路工事や堤防・護岸工事などを経験し本工事では現場代理人を務めています。



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は三重県松阪市櫛田川の災害によって壊れた護岸(施工延長=90m)を補強する工事です。根固めブロックの製作・据付けも行っています。



床掘りの作業状況

・現場での私の役割

現場では、現場代理人を務めており安全管理・写真管理等を行っています。作業員の皆様とコミュニケーションを図り、現場が円滑かつ安全に作業を進められる様にと心がけています。

・建設業を選んだ理由

小さい頃から物作りや体を動かすことが好きで、何かを作る仕事がしたいと思い建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

楽な仕事ではありませんが、完成した時の達成感や満足感は大きいと思います。若い人でもいい仕事ができれば評価されるのでやりがいのある仕事だと思います。年齢、性別関係なく活躍できるので是非一緒に建設業界を盛り上げていきましょう。

【土木】令和3年 櫛田川堤防維持管理修繕工事

発注者：三重河川国道事務所 受注者：中村土建株式会社



中西 泰司
2017年入社

着手前



完了



<工事(業務)の目的及び概要>

この工事は櫛田川、佐奈川沿いの堤防維持工事です。年2回の除草作業・河川管理施設の修繕・出水時での河川巡視なども行います

入社後は民間工事や、公共工事に従事し2021年5月から櫛田川堤防維持管理修繕工事に携わっています。



堤防除草作業状況

現場での私の役割

現場では、測量や写真・品質・安全管理・出来形管理などの様々な施工管理を行っています。除草作業では歩行者や車がすぐ傍を通る箇所もあるので事故を起こさないように指導し、工事を無事に竣工できるように心がけております。

・建設業を選んだ理由

父が土木業に携わっており小さい頃からその姿を見ていたので将来は僕も土木の仕事がしたいと思いました。その為高校では土木に関する専門的な事を学びこの会社に入社しました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業と聞くと休みが少ない・きつい・汚いといった事を想像しやすいと思います。しかし最近の建設業ではドローン・3D図面・ICT機械などといった最先端技術が採用されており昔と今では作業環境が変化してきています。それでもきつい仕事では間違いありませんが人々の生活の基盤を支え、災害から地域を守るやりがいのある仕事です。

【土木】令和3年度 大湊川堤防耐震補強工事



発注者: 三重河川国道事務所 受注者: 株式会社山野建設



大河内 貴徳(氏名)
2016年入社

入社後元請工事に従事した後、下請け工事に従事しました。2020年から四日市港湾事務所発注の築堤工事に従事し、現在は三重河川国道事務所発注の地盤改良工事に携わっています。



<工事(業務)の目的及び概要>

この工事は伊勢市大湊町地先の堤防を地震時などで起こる液状化から地域住民の皆様を守る工事です。施工延長は、L=122mの工事です。



・現場での私の役割

現場では、工程管理、安全管理を行っています。特に、目先の工程だけでなく、工事全体の流れを考え、工事全体がどのように動いていくかを工程管理者と調整をしています。

・建設業を選んだ理由

物を作ることが好きで、普通の仕事では作ることの出来ない大きな物や、地図に残る物を作りたいと思いました。また、大きな物を作ることのできる達成感、その場所に訪れたときの思い出も他の職種では味わえないと思ったからです。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

「ものづくり」の楽しさや様々な経験を得て、一人前の技術者へと成長できる仕事だと思っています。一人で「ものづくり」はできません。様々な人との繋がり、1つの物を完成へと進めていく、人と人の繋がりもすごく大事な事と学べる仕事です。

【土木】令和3年度 大湊川堤防耐震補強工事



発注者: 三重河川国道事務所 受注者: 株式会社山野建設



森下 大地(氏名)
2020年入社

入社後、三重河川国道事務所発注 令和元年度大湊川耐震補強工事に従事し、その後自社の施工機械を使う下請け工事に従事しました。現在は三重河川国道事務所発注の地盤改良工事に携わっています。



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は伊勢市大湊町地先の堤防を地震時などで起こる液状化から地域住民の皆様を守る工事です。施工延長は、L=122mの工事です。



注入時変異確認状況

・現場での私の役割

工事写真、工事測量及び安全関係を行っています。電子黒板は事前に黒板を作成することが必要なため、工事の内容や次にやることを考え、現場がどのような事を進めているか考えて準備しています。

・建設業を選んだ理由

高校は水産高校だったのですが、インターシップで山野建設の工事現場を見学しました。現場の雰囲気の良い、作っている物が人の役に立物だと分かり人の役に立つ仕事がしたいと思い建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

昔から3Kで大変だと聞いてきましたが、建設業も4週8休制度を取り入れ、休日が増え友達や家族と過ごす時間が増えました。覚えることもたくさんあり大変なところもありますが、普通の仕事では味わえない達成感が得られます。